

借入（リース）物品仕様書

1 品名及び数量

品名	型番	定価	数量	価格(定価×数量)
横浜サイエンスフロンティア高等学校教育用コンピュータ	別紙仕様書 のとおり			
■同等品可 □製品指定				
□同等品可 □製品指定				
□同等品可 □製品指定				
□同等品可 □製品指定				
□同等品可 □製品指定				
合計				

※ 設置・調整業務を 含む（別紙仕様書のとおり） 含まない

2 物品納入期限 令和2年8月31日

3 賃貸借期間（本年度分） 令和2年9月1日から令和3年3月31日まで

4 総賃貸借期間 期間 5年間
及び最終日 最終日 令和7年8月31日

5 物品保管場所 所在地 別紙仕様書「3 物品保管場所」のとおり
名称
電話

6 付帯事項

- (1) 物品の 運搬・搬入 設置・調整 撤去 に要する費用は、すべて賃貸人の負担とする。
- (2) 物品には、動産総合保険を付すこと。この保険料は、賃貸人の負担とする。
- (3) 賃借料の支払いは、毎月後払いとする。
- (4) 賃貸人は、予定借入期間満了後、本市の求めに応じて、次の条件で物品を再リース又は売り渡すものとする。再リースする場合の月額賃借料は当初月額賃借料の10分の1以下の額とし、毎月後払いとする。売り渡す場合の売買価格は当初月額賃借料の2月分以下の額とする。
- (5) 本契約は、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約とする。
- (6) 本契約に係る保守については、賃借人において別途契約する。

7 発注局課

所在地 横浜市中区港町1-1 関内駅前第一ビル5階 電話 671-3473

FAX 640-1866

教育委員会事務局 高校教育課 担当者 齊藤

1 ハードウェアの仕様

納品物は、すべて同一メーカー、同一機種とし、次の仕様をすべて満たすこと。

(1) ハードウェア

機器・ソフト名	仕 様	
サーバコンピュータ (共通)	CPU	Intel Xeon E-2124 (4 コア/4 スレッド, 3.30GHz, TDP71W, 8MB キャッシュ)×1 基以上
	LAN	1000BASE-TX 以上の NIC2 ポート以上 (冗長構成) BMC (IPMI) の専用ポート (マネジメントソフトソフトが添付されていること)
	光学ドライブ	DVD-ROM 以上
	HDD	600MB/sec 以上の転送速度
	ディスクアレイコントローラ	ホットスワップ対応 RAID1 以上+Backup 構成 (例 HDD は、RAID1 2 基+Backup 1 基の計 3 基になる)
	その他	19inch ラックマウント型 基本ソフト、応用ソフトが円滑に動作 (推奨条件を満足) することバックアップ機能を有し、停電時にシャットダウンすることができること 時刻指定による電源投入やシャットダウンの自動化ができること
サーバコンピュータ 1	メモリ	8GB 以上
	HDD	1TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	印刷管理、SEP 管理、瞬快管理、WSUS 管理
	その他	クライアント (240 台) が一斉アクセスした場合でも円滑に動作すること
サーバコンピュータ 2	メモリ	8GB 以上
	HDD	2TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	Active Directory (副)、ファイル共有、瞬快管理
	その他	クライアント (240 台) が一斉アクセスした場合でも円滑に動作すること
サーバコンピュータ 3	メモリ	8GB 以上
	HDD	2TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	Active Directory (副)、ファイル共有、瞬快管理
	その他	クライアント (240 台) が一斉アクセスした場合でも円滑に動作すること

サーバコンピュータ 4	メモリ	16GB 以上
	HDD	2TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	Active Directory (副)、e-learning、瞬快管理
	その他	マルチメディアを利用するクライアントから一斉アクセスされた場合でも円滑に動作すること
サーバコンピュータ 5	メモリ	16GB 以上
	HDD	2TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	SEP 管理
	その他	マルチメディアを利用するクライアントから一斉アクセスされた場合でも円滑に動作すること
サーバコンピュータ 6	メモリ	8GB 以上
	HDD	2TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	Active Directory (副)、サイボウズ管理、ファイル共有
	その他	クライアント (240 台) から一斉アクセスされた場合でもアプリケーションが円滑に動作すること
サーバコンピュータ 7	メモリ	16GB 以上
	HDD	2TB 以上×3 基以上
	応用ソフト	RMS 管理、データベース、SEP 管理、瞬快管理
	その他	クライアント (240 台) から一斉アクセスされた場合でもアプリケーションが円滑に動作すること
省スペース型デスク トップコンピュータ	CPU	Core i5 以上
	メモリ	8GB 以上
	外形寸法	110×350×400mm 以内 (突起部、スタンド等を除く。縦と奥行はどちらをとってもよい)
	HDD	500GB 以上 または SSD 256GB 以上
	インターフェース	ミニ DSUB15 ピン、前面 USB3.0×2 以上、LAN (1000BASE-TX 以上、Wake On LAN 対応) 指導者用 : DVI 出力を 2 つ以上有すること (変換アダプタでの対応も可) または HDMI でも可能。
	光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ (ライティング・再生用ソフトが添付されていること)

	ディスプレイ	内蔵スピーカを備えること 19 型以上の TFT 液晶(1600×900 以上) 理数情報用：21.5 型以上の TFT 液晶(1920×1080 以上)
	その他	電源コンセント1つで、P C 本体と L C D が利用可能なこと 環境対応としてエコマークを取得している製品であること ただし、分岐コードでの対応も可能とする マウス (USB 接続、光学式スクロールマウス)、キーボード (JIS 標準配列準拠) BIOS 起動時のパスワード設定ができること Windows10 のドライバが提供されていること
ノート コンピュータ (A4 サ イズ)	CPU	Core i5 以上
	メモリ	8GB 以上
	HDD	500GB 以上 または SSD 256GB 以上
	インターフェース	音声ステレオミニジャック、ミニ DSUB15 ピン (HDMI 端子からの変換フラグ可)、マルチディスプレイ対応、RGB、USB× 3 以上 (USB3.0 を含む)、SD カードスロット、LAN (1000BASE-TX 以上、Wake On LAN 対応)、電子黒板・デジタルテレビと接続できること
	光学ドライブ	DVD スーパーマルチドライブ(ライティング・再生用ソフトが添付されていること)
	サウンド機能	PCM 音源又は同等の音源の内蔵スピーカを備えること
	ディスプレイ	15.6 型以上の TFT 液晶(1366×768 以上)
	その他	環境対応としてエコマークを取得している製品であること SD カードスロット搭載していること マウス (USB 接続、光学式スクロールマウス)、キーボード (JIS 標準配列準拠)、ポインティングデバイス内蔵、バッテリー搭載 BIOS 起動時のパスワード設定ができること Windows10 のドライバが提供されていること
盗難防止対策	コンピュータには、転倒防止と盗難防止対策のための器具 (ナンバー式錠は不可) を取り付けること (ワイヤー径 4.0 mm 以上) 学校が提供する南京錠を用いてもよい	

[周辺機器、他]

機器	仕様
無停電電源装置	最大出力：1500W以上 19inch ラックマウント対応 マルチサーバ機能、SNMP 機能自動シャットダウンソフト及び通信ケーブル標準付属 5年間稼動できること（電池交換対応可）

[その他]

環境に配慮した物品	国等による環境物品等の調達の推進に関する法律にそった「横浜市グリーン購入の推進に関する基本方針」を満たすこと (参考) http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/green/
揮発性有機化合物	機器全体で文部科学省の「学校環境衛生基準」を満たすこと (参考)URL: http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/1266524.htm
漏洩電磁波等	人体及び他の機器に影響を与えないものであること
長期の動作停止	6週間以上機器に通電しなくても異常が発生しないこと
日本語の取り扱い	J I S 第 1、2 水準に規定される文字が取り扱えること
機器構成	複数メーカー製品を組み合わせた状態で正常な動作を確認すること
設置・設定	特記仕様で定める設置・設定を行うこと
説明書(マニュアル)	日本語で記述されていること
保証期間	全機器は、5年間の無償引取修理以上対応（出張修理でも可）。修理時にハードディスク内の情報が漏えいする等の事故がないようにすること。ただしサーバについては出張修理（5営業日 9-17時、翌日対応、ハードディスクは学校に残すこと）とする。

2 ソフトウェアの仕様

全てのソフトウェアは、この仕様書で示す基本ソフト上で正常に動作すること。また、次の仕様を満たせば市販品可とする。

機器・ソフト名	仕 様		
基本ソフト (OS)	サーバ用	動作保証対象の最新のOSとする。	サーバOS用、クライアントOS, サーバ接続用ライセンスおよびマイクロソフトオフィス、Visual Studio、結晶解析、ウイルス対策、HDD保護ソフトについては、横浜市がライセンスを提供する。受注者は機器にインストールして納品すること。
	クライアント用	Windows 10	
マイクロソフトオフィス	クライアント用 Word2016、Excel2016、PowerPoint2016、Access2016		
結晶解析	クライアント用： Crystal Structure		
ウイルス対策	Symantec Endpoint Protection Ver. 対象サーバ：Symantec Endpoint Protection Manager		
HDD保護ソフト	クライアント用：瞬快（特上）Ver. 11, 5		
グループウェア	サーバ6：サイボウズ Office10 相当（納品かつインストール作業含む）		
RMSサーバCAL (OPアカデミック) Windows Rights Mgmt Services User CAL 2019 ライセンス	サーバ7：Microsoft RMS CAL 相当（納品のみ）		
SQLサーバCAL (OPアカデミック) SQL User CAL 2017 ライセンス	サーバ7：Microsoft SQL CAL 相当（納品のみ）		
ファイアウォール	Fortigate 200E UTM バンドル版 相当		
	FG200E UTM プロテクションライセンス(更新)(1か月)		
	FG200E 24時間365日ライセンス付替オプション(1年)		
	SonicWALL Comprehensive Gateway Security Suite		
	Ghost Solution Suite Server License ACD-GOV 1-24 Servers (サーバ用)		
	Ghost Solution Suite Server Initial Software Maintenance ACD-GOV 1-24 Servers 5YR (サーバ用)		
バックアップ	サーバ用：Symantec Ghost Solution Suite またはこれと同等		
補足事項	5年間追加費用なしでアップグレードできる権利を有していること ライセンスについては横浜市に帰属すること 全てのソフトウェアについて納入時点で最新のバージョン及び修正ソフトを適合すること		

[その他]

初期設定	「7 設定に関する仕様」「8 グループポリシーによる制限設定」 「9 その他の設定」で定める設定を行うこと
オリジナルプログラム	バンドルソフトの場合、再インストールのための DVD-ROM などがあること 本体に付属するメーカー製のもので、コンピュータ本体を工場出荷時の状態に戻せる、DVD 等の媒体として添付すること 全てのソフトウェアについて、再インストールのためのオリジナルプログラム (DVD-ROM) があること
説明書(マニュアル)	日本語で記述されていること。
ライセンスについて	この仕様により整備するコンピュータにインストールされたソフトウェアを学校の全教職員及び全生徒が使用するにあたり、使用許諾上支障のないものにする事。 ソフトウェアにおける使用条件・制限事項などは納入時に全て横浜サイエンスフロンティア高校へ報告すること。(書式は問わない) オリジナルプログラム (DVD-ROM) とライセンスが別々に供給される製品の場合、オリジナルプログラム (DVD-ROM) を 1 つ納入すること

3 物品保管場所

No	区名	校名	所在地
1	鶴見区	横浜サイエンスフロンティア高等学校	鶴見区小野町6番地

4 納入物件

別表「令和2年度 市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 教育用コンピュータ構成」のとおり

5 コンピュータ設置について

(1) 納入前準備

- ア 納品は、「3 物品保管場所」の高等学校（以下「高校」という。）に行く。
- イ 仕様に基づき設定したコンピュータを高校に持参し、高校担当者（事務長及び情報主任）と事前に打ち合わせを行う。なお、高校での検証期間を1週間ほど確保する。
- ウ 仕様書に記載された項目以外で、OS及びソフト等の設定上加えた方がいいと思われる事項については、事前に高校担当者と調整を行う。調整の結果、設定の変更を行う場合は高校教育課担当者に書面にて事前に報告する。
- エ 搬入日、設置日等については、高校担当者と調整を行い、日程を高校教育課担当者に書面にて事前に報告する。

(2) 納入について

- ア 設置場所や設定作業場所の確保など、納入作業における詳細については高校担当者と調整する。
- イ すべてのハードウェアの設置・接続を行い、通電、正常作動を確認する。
- ウ 仕様書に定める事項を満たすために必要な消耗品等（バックアップ用ディスク、ケーブルを縛るためのコード、ゴミ処理用ビニール等）は別途用意し搬入に際して発生した梱包材及び機器の保護紙などは全て取り除きごみは、持ち帰ったうえで適切に処理する。
- エ 設置する机、電源コード、ネットワーク設備および電源は、原則として高校の既存のものを使用する。
- オ 機器接続用のケーブル類や変換コネクタ、電源アダプタなどの小物類は、操作のし易さ、事故防止、教室環境美化の観点から適切な処理を行う。
(例) ケーブルはまとめて縛る等の措置をとる。
- カ 電源アダプタは床にころがさないで、できるだけ固定する。
- キ すべてのハードウェアは、電源投入後すぐに使えるように設置・設定する。

(3) ハードウェア及びネットワークに関する設定

- ア 「7 設定に関する仕様」から「9 その他の設定」に沿って設定を行う。
- イ 「7 設定に関する仕様」から「9 その他の設定」までの表中アスタリスク (*****) で表した部分は、別途指示する。
- ウ コンピュータの設置を行う教室（又は作業を行う場所）に既存のネットワークケーブルの配線がある場合は、これをコンピュータに接続し、設定をした後、ネットワーク全体の稼動確認とインターネットの接続確認を行う。
- エ 高校が指定する Active Directory 配下の設定を行う。
- オ ネットワークケーブルの配線については既設を流用とし、明らかな劣化が見られる場合には賃貸人にて交換を行う。

(4) バックアップの取得

- ア すべてのソフトウェアのインストール及び設定、修正ソフト等の適用後にデフラグを実行し、OS上の復元ポイントを作成する。
- イ すべてのコンピュータのバックアップを、HDD 保護ソフトまたはバックアップソフトを用いてサーバ上に保管するかDVDに焼き付ける。周辺機器のドライバについては、バックアップに含めずに別ディスクで提供する。
- ウ バックアップの取得及び復元方法についての手順書（操作方法を画面展開で記載する。）を作成し、起動ディスク及びバックアップイメージを記録したディスク、ドライバを収めたディスク（「バックアップディスク（重要）」と明記する。）を作成する。
- エ 本体に付属するメーカー製のもので、コンピュータ本体を工場出荷時の状態に戻せる、DVD等の媒体として高校に1枚納品すること。また、データでコンピュータに入っている場合も、同様にDVD等の媒体として高校に1枚納品すること。

(5) 動作試験報告

- ア 設置及び設定完了後、別紙1「動作試験結果報告書（高校）」に基づく動作試験を全台に行い、高校担当者の立ち会いのもと仕様どおり動作することを確認する。試験報告には高校担当者の印を受領する。
- イ 仕様どおり動作しない場合は、仕様を満たすために必要な措置をとる。
- ウ 試験結果は試験完了後1週間以内に別紙1を高校教育課に提出する。

(6) その他

- ア すべてのハードウェア・ソフトウェアの設置・設定を行い、動作試験による正常な動作を確認した後、高校担当者立ち会いのもとで、すべてのハードウェアについて、次の事項を記載した機器管理用ラベルを貼り付ける。

[管理用ラベル見本] ※白地に黒文字

契約名：令和2年度市立横浜サイエンスフロンティア高等学校PC室用コンピュータ機器 名：情報教室2用生徒用デスクトップ〇／（部屋ごとの総数）※ 学校名：横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校 設置者：横浜市教育委員会高校教育課 リース期間：令和2年9月1日～令和7年8月31日 リース業者：（社名・連絡先） 物件納入業者：（社名・連絡先） 故障時連絡先：（社名・連絡先）

※例：情報教室2用生徒用デスクトップ40台納入する場合は、
1/40、2/40等のシールを貼ること教室毎に分けること
※周辺機器の場合も同様とすること。

- イ 別紙2「機器管理表」に明記されている項目とともに、次の情報を記載した「機器管理表」を作成すること。
 - (ア) コンピュータ（サーバ含む）へのログインアカウントとパスワード
 - (イ) 設定の過程で必要になるログインアカウントとパスワード、登録アカウント
 - (ウ) IPアドレスについては、既設クライアントを含む
 - (エ) プロダクトキー、機器の製造番号等（コンピュータの場合は管理ラベルのNO.）
- ウ 次に定める物品を高校担当者に引渡し納品書に確認印を受領する。（書式は問わない。）
 - (ア) イで作成した「機器管理表」を収めたディスク

- (イ) (4)で作成したDVD、リカバリディスク等
- (ロ) ドライバ、アプリケーションソフト、マニュアル等を入れ「重要」と明記した封筒等
- (エ) 設置したハードウェア・ソフトウェアに関するカタログ及び各機器の消耗品リスト
(価格が記載されたもの)

エソフト等に添付されたユーザー登録用紙は、高校に納入せずに全て引き上げ、納入した全てのソフトについて、「横浜市教育委員会」名でユーザー登録をする。ユーザー登録方法についてはハガキでの登録に限定するものではなく、Web上での登録等も可とする。その場合使用しなかったユーザー登録用紙等は全て高校に引き渡す。

オWindows、OfficeアプリケーションでVLSCサイトでの登録が必要な場合は、高校からメールアドレス等の必要な情報を受領したうえで登録作業を行う。

カ高校に引き渡したものは、バックアップディスク及び手順書等一式を同じ構成で高校教育課にも納品する。

キ上記の事項を満たすために必要な消耗品等（バックアップ用DVD等）は、本契約内で用意すること。

6 修理・消耗品等に関わる特記

(1) 修理に要する日数

納品後5年以内に機器故障が生じた際は、最大2週間以内に修理を完了することができる機器であること。ただし、事情により本市がやむを得ないと認めた場合は修理に要する期間を延長することができる。

(2) 消耗品等

消耗品（カラーインク等）及び増設メモリ、増設ハードディスク等の部品が容易に入手できること。

(3) メーカー保証

機器及びソフトウェアが本仕様を満たすことを、メーカーが保証していること。

7 特記

返却された情報システム機器の賃貸人によるデータ消去作業は本契約には含まない。

設定に関する仕様: サーバの設定

サーバーの設定(サーバ1)	
構築作業	
サーバー名	別途指示
ActiveDirectory	ysfh-yy.local
共有フォルダ	
共有領域の作成	サーバの Dドライブに共有フォルダ「****」を作成 共有アクセス権を****とする ※共有名を「****」とし、ユーザーからは見えないように設定
ウイルス対策ソフト	
インストール	下記のウイルス対策ソフトをインストールする ・「Symantec Endpoint Protection」 管理用ツール ・「Symantec Endpoint Protection」 クライアント用ソフト
Symantec Endpoint Protector Maneger	①SEPM のアカウント管理で、下記の設定をしてください ユーザー:***** Password:***** ②クライアント PC の定時スキャンの設定をする。 名前:管理者スキャン 頻度:週単位 タイミング:木曜日 2:30(水曜日 26:30) 拡張設定は規定どおりとする。 ③サーバの定時 LiveUpdate ・毎日 4:00 に設定する。
ファイヤーウォール	無効に設定 必要に応じて許可するプログラムを追加クライアントがファイヤーウォールの有効/無効を操作できないようにする
Liveupdate の設定	プロキシ経由で接続できるように設定 ・定時 LiveUpdate を毎日 4:00 に設定 ・プロキシサーバアドレス: ・ポート番号: ・最新の定義ファイルをダウンロードしてください。
リモートデスクトップ	
設定	有効にする レジストリの「PortNumber」を 10 進数で「**」と設定
サポート用アカウント	学校サポート用アカウントを「Administrator アカウント」のコピーを作成し、以下のとおりに設定 ・姓: *** ・名: *** ・ユーザーログオン名: ***** ・パスワード: 別途指示 ・その他: パスワードは無制限
その他	
設定	Cドライブは、200GB とする。 Dドライブに、[共有]フォルダを作成し、共有の設定をする。 共有アクセス権は、everyone:フルコントロール許可

設定に関する仕様: サーバの設定

サーバーの設定(サーバ2 3)	
構築作業	
サーバー名	別途指示
ActiveDirectory	ysfh-yy.local
共有フォルダ	
共有領域の作成	サーバの Dドライブに共有フォルダ「****」を作成 共有アクセス権を****とする ※共有名を「****」とし、ユーザーからは見えないように設定
ウイルス対策ソフト	
インストール	下記のウイルス対策ソフトをインストールする ・「Symantec Endpoint Protection」 クライアント用ソフト
ファイヤーウォール	無効に設定必要に応じて許可するプログラムを追加クライアントがファイヤーウォールの有効／無効を操作できないようにする
リモートデスクトップ	
設定	有効にする レジストリの「PortNumber」を 10 進数で「**」と設定
サポート用アカウント	学校サポート用アカウントを「Administrator アカウント」のコピーを作成し、以下のとおりに設定 ・姓: *** ・名: *** ・ユーザーログオン名: ***** ・パスワード: 別途指示 ・その他: パスワードは無制限
その他	
設定	Cドライブは、200GB とする。 Dドライブに、[共有]フォルダを作成し、共有の設定をする。 共有アクセス権は、everyone:フルコントロール許可

設定に関する仕様: サーバの設定

サーバーの設定(サーバ4 5)	
構築作業	
サーバー名	別途指示
ActiveDirectory	ysfh.ed.jp
共有フォルダ	
共有領域の作成	サーバの Dドライブに共有フォルダ「****」を作成 共有アクセス権を****とする ※共有名を「****」とし、ユーザーからは見えないように設定
ウイルス対策ソフト	
インストール	下記のウイルス対策ソフトをインストールする ・「Symantec Endpoint Protection」 クライアント用ソフト
ファイヤーウォール	無効に設定必要に応じて許可するプログラムを追加クライアントがファイヤーウォールの有効／無効を操作できないようにする
リモートデスクトップ	
設定	有効にする レジストリの「PortNumber」を 10 進数で「**」と設定
サポート用アカウント	学校サポート用アカウントを「Administrator アカウント」のコピーを作成し、以下のとおりに設定 ・姓: *** ・名: *** ・ユーザーログオン名: ***** ・パスワード: 別途指示 ・その他: パスワードは無制限
その他	
設定	Cドライブは、200GB とする。 Dドライブに、[共有]フォルダを作成し、共有の設定をする。 共有アクセス権は、everyone:フルコントロール許可

設定に関する仕様: サーバの設定

サーバーの設定(サーバ6 7)	
構築作業	
サーバー名	別途指示
ActiveDirectory	ysfh.ycan
共有フォルダ	
共有領域の作成	サーバの Dドライブに共有フォルダ「****」を作成 共有アクセス権を****とする ※共有名を「****」とし、ユーザーからは見えないように設定
ウイルス対策ソフト	
インストール	下記のウイルス対策ソフトをインストールする ・「Symantec Endpoint Protection」クライアント用ソフト
ファイヤーウォール	無効に設定必要に応じて許可するプログラムを追加クライアントがファイヤーウォールの有効／無効を操作できないようにする
リモートデスクトップ	
設定	有効にする レジストリの「PortNumber」を 10 進数で「**」と設定
サポート用アカウント	学校サポート用アカウントを「Administrator アカウント」のコピーを作成し、以下のとおりに設定 ・姓: *** ・名: *** ・ユーザーログオン名: ***** ・パスワード: 別途指示 ・その他: パスワードは無制限
その他	
設定	Cドライブは、200GB とする。 Dドライブに、[共有]フォルダを作成し、共有の設定をする。 共有アクセス権は、everyone:フルコントロール許可

設定に関する仕様: クライアントの設定

ネットワーク構成	
使用プロトコル	TCP/IP(インターネットプロトコルバージョン4を使用、バージョン6は使用しません)
ドメイン名	ysfh-yy.local
IP アドレス	各学校に付与されている IP アドレスの範囲内で、各学校から指示される空き IP アドレスを設定
DNS アドレス	優先 DNS:*****
	代替 DNS:*****
クライアントの設定 (OS のセットアップ後とする)	
BIOS	
パスワード	BIOS の起動のみパスワードが求められる仕様の PC
	BIOS のパスワードを設定する(パスワードは****)
Wake On LAN	有効にする
ハードディスク(クライアント PC)	
フォーマット形式	NTFS
パーティション	Cドライブ(200GB、インストール領域)
	Dドライブ(30GB 以上、保存領域、フォーマットのみ実施) アクセス許可は、everyoneフルコントロールとする
ドライブ名	各ドライブ名はデフォルト設定を使用
OS 設定他	
メモリ	利用効率が 適の状態に設定
OS 設定	日付・時刻・地域情報等を日本国内用に設定
日本語入力	日本語ワープロがデフォルトで使用する日本語入力を適用
タッチ・パッド	使用できる状態に設定(但し、マウスがない場合に使用できるようにする)
インターフェース	USB 等のインターフェースは、使用できる状態に設定し、動作確認を必ず実施
赤外線通信	停止
コンピュータ名	【PC 教室】サーバ機:***** 先生機:***** 生徒機:*****
起動画面	すべてのアカウントで、パスワード入力を設定する。 (ログオン画面表示(「Ctrl+Alt+Del を押してください」の画面))
ローカルユーザーの設定(デフォルトユーザー)	
タスクバーと[スタート]メニューのプロパティ	
タスクバー	タスクバーを固定する:オン(チェックをつける) [通知領域]→[カスタマイズ]タスクバーに常にすべてのアイコンと通知を表示する:オフ(チェックをはずす)タスクバーに表示するアイコンはインターネットエクスプローラのみにする
	[スタート]メニュー
[スタート]メニュー	[プライバシー] 近開いたプログラムを[スタート]メニューに保存し表示する:オフ(チェックをはずす) 近開いた項目を[スタート]メニューとタスクバーに保存し表示する:オフ(チェックをはずす)
	[カスタマイズ]→[スタートメニューのサイズ] 近使ったプログラムの表示数:0ジャンプリストに表示する 最近使った項目の数:0スタートメニューとタスクバーは上記設定以外はすべて規定値にする
コントロールパネル	
画面のプロパティ	[デスクトップ]→[背景]:単色 →[色]:純色(例:青やグレーなどの目に優しい色)
画面のプロパティ	
デスクトップのカスタマイズ	・コンピュータ ・ユーザーのファイル ・ゴミ箱 のアイコンのみ表示する
ショートカット作成	先生機 ・瞬快管理メニュー・サーバ接続 設定済みのRDPショートカットを作成

ブラウザの設定	
インターネットオプション	詳細設定→インターナショナル→[UTF-8 の URL を送信する]:オン 詳細設定→印刷→[背景の色とイメージを印字する]:オン
IE	業者決定後に別途指示とする。

その他	
待機モード(省電力)	オフ(休止状態、スタンバイ全て)
スクリーンセーバー	オフ
スタートメニュー	以下のアプリケーションのアイコンを指定した名前で作成し、スタートメニューに追加する ・ワープロ ・表計算 ・プレゼンテーション ・図形作成 ・インターネット ・メモ帳
ネットワークドライブの割り当て	どのユーザーでログインしても、サーバ機の[共有]フォルダをマイコンピュータのZドライブへ割り当てる
リモートデスクトップ	先生機のCDドライブにRDPフォルダを作成し、[サーバ接続]設定済みのRDPアイコンを保存し、[サーバ接続]ショートカットをデスクトップに表示する
ローカルユーザーの設定(制限ユーザーグループ)(PC 教室すべて)	
ログオン名	・ユーザー名:***** パスワード:****
フォルダオプション	表示→詳細設定の[簡易ファイルの共有を使用する]:オフ
ローカルユーザーの設定(Administratorグループ)(PC 教室すべて)	
ログオン名	・ユーザー名:***** パスワード:***** ・ユーザー名:***** パスワード:*****
フォルダオプション	表示→詳細設定の[簡易ファイルの共有を使用する]:オフ
スタートメニュー	以下のアプリケーションのアイコンを指定した名前で作成し、スタートメニューに追加する ・ワープロ ・表計算 ・プレゼンテーション ・図形作成 ・インターネット ・メモ帳
スクリーンセーバー	3D テキストを設定する。 カスタムテキスト:パスワードを入力してください。 フォントサイズ:大(メモリは一番右)回転:なし 待ち時間:15 分 再開時にログオン画面に戻る:オン
IE オプションの設定	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを *****に設定する ・[接続]タブ>[LAN の設定]ボタン 自動構成欄はすべてチェックをはずす プロキシサーバーの設定 LAN にプロキシサーバーを使用するにチェックを入れる ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しないにチェックを入れる [詳細設定] ・プロキシサーバに「*****」、ポート「**」を設定 すべてのプロトコルに同じプロキシサーバーを使用するにチェックを入れる ・例外: 「*****」を設定

設定に関する仕様:ソフトウェア等の設定

ドライバ、ソフトウェアのインストール	
ソフトウェア等のインストール	以下のドライバをクライアントにインストールする (1) 本仕様書で指定する機器の動作に必要なドライバ (2) 学校のネットワーク上で稼動している既存の機器の動作に必要なドライバ
	以下のソフトウェアをクライアントの C ドライブにインストールする (1) 本仕様書で指定するソフトウェア (2) 高校教育課からライセンス提供する以下のソフトウェア モニタリング Symantec Endpoint Protection ウイルス対策ソフト Windows 10 Professional OS Microsoft Office 2016 オフィス Crystal Structure 結晶解析 (3) プラグイン、その他 (*すべて最新バージョンでインストールすること) Google Earth 地図 Audacity 音声解析 Ras Win 分子構造 eMD2 分子構造 PyMol 分子構造 Strong Motion Data Analysis 地震解析 7 ZIP 相当 圧縮・解凍ソフト プリンタードライバ 印刷 スキャナドライバ スキャナ利用 Windows Media Player 多種の動画、音声形式をサポート
ソフトウェアの設定	
全般	使用許諾は「横浜市教育委員会」とする自動バックアップ、保存時バックアップ機能があるソフトはすべてオフにする
ウイルス対策ソフト	サーバからパターン更新が行われているか確認する
その他	動画および音声を扱うソフトは、標準的なフォーマット形式のファイルが再生できる
	インターネットプロバイダへのオンライン登録用ソフトはすべて削除する
	他のプリインストールソフトの取り扱いについては、高校教育課担当者との協議の上決定する
	インストールや設定作業で使ったエディタやファイルの履歴は作業終了後に削除する
	設定作業後にディスクのクリーンアップを行う
	ウイルス対策ソフト、システムが利用するもの、日本語入力のコントロールに必要なもの以外の常駐ソフトがある場合は、すべてオフにする
	納入時点でリリースされている修正ソフト、パッチ等はすべて適用する
DVD-Video を再生出来るようにしておく	
PC 教室用 PC:IP アドレス(学習用ネットワーク)	
付与 IP アドレス	別途指示 ※全ての PC で「netsh winhttp import proxy source=ie」を実行すること
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	

8 グループポリシーによる制限設定（ローカル・コンピュータ・ポリシー用）

ローカル GPO の設定	
コンピュータの構成→Windows コンポーネント	
InternetExplorer	<ul style="list-style-type: none"> ・最初の実行時のカスタマイズの設定を実行できないようにする: 有効、ホームページに直接移動するを選択 ・フィッシングフィルタの管理を無効にする: 有効にし、自動を選択
ユーザーの構成→Windows 設定→InternetExplorer のメンテナンス→接続	
自動ブラウザの構成	すべての項目のチェックをはずす
プロキシの設定	・プロキシの設定を使用する: チェックを入れる
	・プロキシサーバに「*****」, ポート「***」を設定
	・すべてのアドレスに同じプロキシサーバを使用する: チェックを入れる
	・例外: 「*****」を設定
	・ローカルのアドレスにはプロキシサーバを使用しない: チェックを入れる
URL→重要な URL	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの URL をカスタマイズする: チェックを入れる ・ホームページの URL に「http://www-local.edu.city.yokohama.jp/」を設定
URL→お気に入りとリンク	「お気に入り」には別途指示
ユーザーの構成→管理用テンプレート→Windows コンポーネント	
InternetExplorer	<ul style="list-style-type: none"> ・最初の実行時のカスタマイズの設定を実行できないようにする: 有効、ホームページに直接移動するを選択 ・フィッシングフィルタの管理を無効にする: 有効、自動を選択 ・オートコンプリートにパスワードの保存を許可しない: 有効 ・フォームのユーザー名とパスワードのオートコンプリート機能を有効にする: 無効
InternetExplorer →インターネットコントロールパネル	すべての項目を有効にする
エクスプローラ →共有オープンファイル	最近使用したファイルのドロップダウンリストを非表示にする: 有効
エクスプローラ	<ul style="list-style-type: none"> ・ツールバーからフォルダオプションメニューを削除する: 有効 ・縮小表示の画像のキャッシュをオフにする: 有効 ・指定したドライブを[マイコンピュータ]内で非表示にする: 有効、Cドライブのみを制限するを選択
Windows インストーラ	インストールでリムーバルメディアリソースを使えないようにする: 有効
WindowsMessenger	すべての項目を有効にする
タスクバーと [スタート]メニュー	<ul style="list-style-type: none"> ・[スタート]メニューから[最近使ったファイル]を削除する: 有効 ・[スタート]メニューでコンテキストメニューのドラッグアンドドロップを禁止する: 有効 ・タスクバーと[スタート]メニューの設定を変更できないようにする: 有効 ・最近使ったファイルの履歴を消去する: 有効 ・タスクバーをロックする: 有効 ・[スタート]メニューから頻繁に利用するプログラムの一覧を削除する
デスクトップ →ActiveDesktop	ActiveDesktop の壁紙: 有効壁紙名: null
コントロールパネル	コントロールパネルへのアクセスを禁止する: 有効
コントロールパネル →画面	壁紙を変更できないようにする: 有効スクリーンセーバーを使用する: 無効
コントロールパネル →プリンタ	プリンタを削除できないようにする: 有効
システム	レジストリ編集ツールへアクセスできないようにする: 有効
システム →Ctrl+Alt+Del オプション	パスワードの変更を削除する: 有効

9 その他の設定

(1) 瞬快について

管理機能について	
指定のサーバにグループに所属させ、更新の時刻を指定のPC教室と同様に行う。	
HDD の保護	
保護の種類	ファイル・フォルダで保護(Cドライブのみ)
ディスク保護機能(瞬間復元)	
先生用 PC と生徒用 PC にインストールし、Cドライブを瞬間復元の対象とする。	
セキュリティ更新	
WindowsUpdate	
WindowsUpdate は、WSUS サーバから配信されるように構成する。 取得先は別途指示する。	
ウイルス・スパイウェア対策ソフトの定義ファイル	
先生用 PC と生徒用 PC とともに、瞬間復元を行っても、最新の状態を維持させる。	
その他(リカバリー機能など)	
パソコンのハードディスクのイメージデータはサーバに登録する。 WindowsUpdate 後、最新イメージを自動取得して常に最新の状態からリカバリーできるようにする。	
リモート管理機能	
先生用 PC に管理機能をインストールする。	
全ての PC にクライアント機能をインストールする。	
管理機能のパスワードは「*****」にする。	
タイマー指定で、毎週水曜日の 18:50 に電源投入実施する。	
タイマー指定で、毎週水曜日の 21:00 に電源切断実施する。	

(3) SymantecEndpointProtection について

SEPMへの登録	
指定のサーバにあるSEPマネージャに登録し、定義ファイルの更新やウイルススキャンのスケジュール等を納入先のPC教室の設定と同様にする。	

(4) Windows タスクの設定

シャットダウンタスク	
シャットダウンのタスク	指定バッチファイル:電源切 トリガー:(毎週水曜日の 21:30)

(5) Windows ライセンス認証

ライセンス認証	
	納品時には Windows ライセンス認証が完了している状態にしてください。

別表

令和2年度 市立横浜サイエンスフロンティア高等学校 教育用コンピュータ構成

NO.	配置	デスクトップ型		デスクトップ型理数情報用		デスクトップ型計	ノートブック型		ノートブック型計	R2 総計	用途・目的
		生徒用	教師用	生徒用	教師用		生徒用	教師用			
1	CALL 教室 3		1			1	22		22	23	教科情報、SL II、生徒発表用ポスター作成等多目的指導
2	CALL 教室 4		1			1	22		22	23	
3	情報教室 2			22	1	23			0	23	情報、SL II (情報数理分野)、生徒発表用ポスター作成、情報系部活動、情報系コンテスト、企業連携等
4	情報教室 3			22	1	23			0	23	
5	プログラミング実習室 1			22	1	23			0	23	
6	プログラミング実習室 2			22	1	23			0	23	
7	学習用ノート					0	50		50	50	SL II の実験データ集計分析等
8	情報ラウンジ 3-1	6				6			0	6	ホームルーム教室近接ブース配置、調べ学習等
9	情報ラウンジ 3-2	6				6			0	6	
10	情報ラウンジ 4-1	6				6			0	6	
11	情報ラウンジ 4-2	6				6			0	6	
12	情報ラウンジ 5-1	6				6			0	6	
13	情報ラウンジ 5-2	6				6			0	6	
14	図書室	6				6			0	6	調べ学習等
15	図書カウンター		2			2			0	2	図書委員会
16	職員室等		1			1		2	2	3	教職員用(設置場所は別途)
17	マルチメディア実習室		1			1	22		22	23	
合計		42	6	88	4	140	116	2	118	258	

NO.	配置	機器	R2 総計	用途・目的
18	サーバ室	サーバ	7	
19	サーバ室	無停電電源装置	3	
20	パソコン	セキュリティワイヤーロック	140	デスクトップパソコン 21型_HDD 用
21	パソコン	セキュリティワイヤーロック	118	デスクトップパソコン ノート PC 用
22	ソフトウェア	瞬快 Ver.11.5 tokujyou(特上) 基本システム	1	1ライセンス付メディア
23		瞬快 Ver.11.5 tokujyou (特上) 追加 100 ライセンス以上	5	
24		ファイアウォール	1	FortiGate-200E(UTM プロテクション) (5年)
25		ファイアウォール	3	FG200E UTM プロテクションライセンス(更新)(1か・月)
26		ファイアウォール	5	FG200E 24 時間 365 日ライセンス付替オプション(1年)
27		ファイアウォール	1	SonicWALL Comprehensive Gateway Security Suite
28		ファイアウォール	7	Ghost Solution Suite Server License ACD-GOV 1-24 Servers (サーバ用)
29		ファイアウォール	7	Ghost Solution Suite Server Initial Software Maintenance ACD-GOV 1-24 Servers 5YR (サーバ用)
30		グループウェア	150	サイボウズ Office10 相当
31		RMS サーバ CAL (OP アカデミック) Windows Rights Mgmt Services User CAL 2019 ライセンス	150	Microsoft RMS CAL 相当
32		SQL サーバ CAL (OP アカデミック) SQL User CAL 2017 ライセンス	150	Microsoft SQL CAL 相当

別紙 1

動作試験結果報告書(高等学校)

社 名	
試験担当者氏名	印
職 名	
学校立会者氏名	印

1 試験日など

試験日	平成 年 月 日	学校名	学校
-----	----------	-----	----

2 全般

搬入時に既存の施設・設備に損傷を与えなかったことの確認	(OK/NG)	
搬入時のごみの始末が出来ていることの確認	(OK/NG)	
各機器についている保護紙が全て取り除かれていることの確認	(OK/NG)	
機器接続用のケーブル等がまとめられているなど適切に処置されていることの確認	(OK/NG)	
全ての機器の通电の確認	(OK/NG)	
指定の書式の機器管理ラベルの貼り付け	(OK/NG)	
ソフト等に添付されたユーザー登録用の用紙の回収	(OK/NG)	
特記仕様どおりにユーザー登録を行う	(OK/NG)	
引き渡し物 品	バックアップディスク(含む手順書)、ドライバ、アプリケーションソフトなどの重要物品	(OK/NG)
	納入機器のカタログと各機器の消耗品リスト	(OK/NG)
	設定したIPアドレスのリス 機器管理情報	(OK/NG)
	各アカウント、BIOS、及びその他設定で必要なパスワード	(OK/NG)

3 クライアント

BIOSパスワードが設定されている	(OK/NG)	
Wake On LAN がオンになっている	(OK/NG)	
クライアントのメモリーが、仕様書のとおりである	(OK/NG)	
デスクトップに「コンピュータ」「マイドキュメント」「IE」「ごみ箱」のアイコンのみが表示されている	(OK/NG)	
マウス(マウスパッド)が使用可能になっている	(OK/NG)	
スタートメニューに仕様どおりソフトが設定されている	(OK/NG)	
プリンタ、プロジェクタ等の周辺機器が使用できる	(OK/NG)	
動画・音声の再生ができる	(OK/NG)	
インターネットプロバイダへのオンライン登録用ソフトが削除されている	(OK/NG)	
ウイルス対策	手動でパターン更新が実行できる	(OK/NG)
	パターン更新およびディスクチェックが定時に行われるよう設定されている	(OK/NG)
ブラウザ	お気に入りには別途指示	(OK/NG)
	過去に訪れたサイトが表示されない(ツールの「履歴」が0になっている)	(OK/NG)
	インターネットに接続できる	(OK/NG)
生徒用 アカウントの制 限	コントロールパネルへのアクセスができない	(OK/NG)
	画面のプロパティへのアクセス禁止	(OK/NG)
	マウスの右クリックによる壁紙変更ができない	(OK/NG)
	ブラウザの「インターネットオプション」へアクセス制限がされている	(OK/NG)
	プリンタの削除不可	(OK/NG)

	スタートメニューに「ファイル名を指定して実行」が表示されない	(OK/NG)
	その他に設定が必要な項目が仕様どおり設定されている	(OK/NG)

4 バックアップの取得

	バックアップユーティリティーを用いてバックアップを取得する	(OK/NG)
	取得したバックアップでの復元確認を行う	(OK/NG)
	バックアップ復元手順書を作成する	(OK/NG)

5 その他問題がありましたら御記入下さい。

別紙2

横浜市立 ○○ 高等学校

機器管理情報 平成 26 年 9 月 1
日

ドメイン名 (FGDN)			
--------------	--	--	--

1	1/1					
2	1/1					
3	1/1					
4	1/1					
5	1/1					